

事業所名

子ども支援発達研究所 NOBAサポ

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2026年

3月

11日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの個性を未来へと繋ぐ架け橋となる。</li> <li>・専門性を活かし安心を届け社会に貢献する。</li> <li>・利他の心をもってお互いの信頼関係を築く。</li> </ul>					
支援方針		小学生向けにコグトレ認知機能訓練など、科学的な根拠に基づいた専門性の高い支援を提供。子ども達一人一人の発達段階に合わせて支援をしていきます。					
営業時間		9時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来所の習慣化を図るため、子ども達が安心して過ごせるように、環境面の配慮や、支援方法を個人に合わせて精神的ケアを行います。</li> <li>・子ども達が見通しがつくよう視覚的配慮等を行い、環境設定やプログラム進行を統一して通所の流れを提供します。</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粗大運動、微細運動を交えた活動を取り入れて、自分自身の身体の動かし方や力加減を学びます。</li> <li>・コグトレ棒などの物を用いて、どのように身体を動かしたら良いのかイメージをつくり、物をコントロールする力を学びます。</li> <li>・相手を見て、言葉を聞いて他者の身体と自身の身体との関りを学びます。</li> <li>・感覚過敏用のイヤーマフ設置</li> </ul>					
	認知・行動	コグトレプリントを通じて、視覚的・聴覚的認知機能を向上を目指します。 具体的には「数える・写す・見つける」の基礎から「覚える・想像する」の応用までを積み重ねて向上を目指します。					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対人マナートレーニングのコグトレプリントを通じて、他者も交えてお話ししながら、他者とのコミュニケーション能力を学びます。</li> <li>・ズレンガを使い共同作業を行うことにより、気持ちを伝えあったり、考えを発表する楽しさを学べます。</li> </ul>					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動を通じて子ども自身が好きなこと、安心できる人、集中出来ることを模索して支援していきます。</li> <li>・好きな遊びを通じて子ども達同士で遊べる、また遊びの誘い掛けや貸し借りの場面でコミュニケーション方法を獲得を目指せるように支援していきます。</li> </ul>					
家族支援		施設での様子やご家庭での様子などを共有し、一緒にお子さまの成長を見守っていき、保護者会等でご家族様からのお困りごとなどのご相談の機会を増やしていきます。			移行支援	利用者様の現在と将来の状況や保護者様のご意向に合った事業所への移行サポートを行います。	
地域支援・地域連携		相談支援事業所・学校との連携を行い、お子さまの状況に合わせた支援をしていきます。			職員の質の向上	新入社員研修はもちろん、外部講師をお招きして、職員力量向上の研修を行っています。	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・課外活動イベント（外へのお出かけで季節感を感じたり、公共交通機関の乗り方を学ぶ）</li> <li>・製作調理イベント（手先の運動や調理器具の使い方を学んだり生活スキルを獲得していく）</li> <li>・お買い物（お昼やおやつなどを自身で買いに行くことでお金の使い方や数の概念を実践していく）</li> </ul>					